

子どもに贈る、たくさんの「ほんもの」たち。
生まれてきた子どもに対して、様々な贈り物をしています。

名前入りの椅子を送る
「君の椅子」「学びの椅子」



町内木工事業者が手作りで
届ける「乳歯入れ」



出版社と連携して取り組む
「子育てBOX」



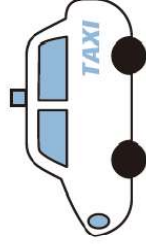
子育て・教育 | 子育て支援サービス一覧

東川町で実施している、特徴的な子育て支援サービスの一例

あんしん移動支援

上限額：10,000円

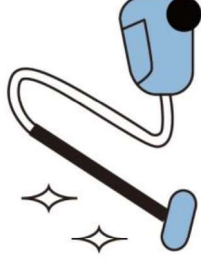
- 妊産婦さんのタクシー利用料金の一部を助成します。
- ・上限額までの回数制限なし
 - ・母子手帳交付から1年間有効
 - ・支給は償還払い（利用時は支払いが必要です）



妊産婦お掃除支援

上限額：20,000円

- 家事代行を利用した際の料金を一部助成します。
- ・ダスキンで利用できるクーポンをプレゼントします。1,000円×20枚綴り
 - ・妊婦検診受診票（後期分）交付から1年間有効



妊産婦応援事業

上限額：10,000円

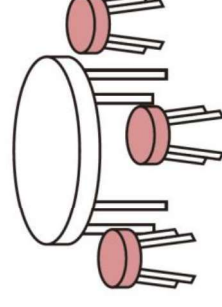
- 家事育児支援や整体・鍼灸・骨盤ケアなどの料金を助成します。
- ・母子手帳交付から産後1年以内の妊産婦が対象です。
 - ・家事育児支援を利用する場合は旭川市内の3事業所より選択できます。



屋食宅配

上限額：20,000円

- 町内の飲食店から温かいランチをお届けします。
- ・ご家族もご利用頂けるクーポンをプレゼントします。500円×40枚綴り
 - ・妊婦検診受診票（後期分）交付から1年間有効



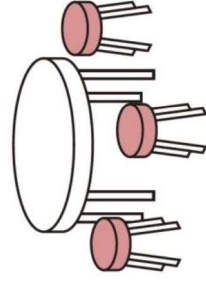
子育て・教育 | 子育て支援サービス一覧

東川町で実施している、特徴的な子育て支援サービスの一例

子育てCaféクーポン

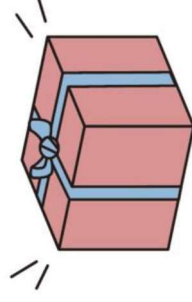
クーポン+HUCポイント
合計6,600円分

- 町内の飲食店で利用頂けるクーポンをプレゼントします。
- ・就学前のお子様を保育する家庭が対象です。
 - ・令和4年度はZen・ワッカでの利用を想定しています。



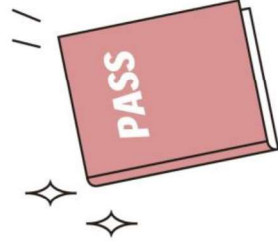
子育てBOX

出版社の宝島社が開発・プロデュースする北欧デザインのライフスタイルブランド「Kippis (キッピス)」から、東川町の新生児家族へ育児アイテムが詰まった子育てBOXの提供を頂きました。出生届提出時に戸籍窓口でお渡しします。



育児パスポート

- 上限額：36,000円 (HUC)
月2回まで、一時預かりの利用料を助成します。
- ・一時預かりを利用した場合の利用料1,500円を上限にHUCポイントで還元します。
 - ・利用可能日：月～金 ※昼食持参 (預り先はひまわり)



放課後見守りサービス

- 実施時期：4月～
様々な活動の隙間時間を安心して過ごすために。
- ・少年団活動が始まるまでの待合場所、塾や習い事が始まる前の自習場所、保護者のお迎えまでの待合場所など、多様な目的に利用できます。

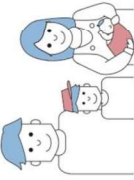


子育て・教育 | 子育て支援サービス一覧

令和4年度東川町★子育て支援サービス一覧

—— 既存のサービス —— 新たに開始するサービス

東川町では、誰もが安心して出産・子育てができるように、令和4年度から子育て支援の新たなサービスがスタートします。妊産婦さんの支那から児童の放課後サポートまで内容を充実し子育てを応援します！



妊娠期 安心して出産していただくために

妊娠の届出	様々なサービスを受けるため、まずは母子手帳を発行します。
妊婦健診	全14回の健診費用を助成します。(内超音波検査は9回)
妊婦栄養相談	妊娠中の適正な栄養や食生活について、栄養士と面談しサポートします。
多胎妊婦支援	通常の助成限度より多く健診費用を助成します。 助成対象：健診・分娩料、胎動記録器、胎動計、胎動記録器 ※胎動計・胎動記録器は、助成対象外です。
あんしん移動支援	妊産婦さんのタクシー利用料金の一部を助成します。 ・上限額まで回数制限なし。・母子手帳交付から1年間有効 ・支給は標準的(利用時は支払いが必要です)
妊産婦応援事業	家事育児支援や整体・鍼灸・骨盤ケアなどの料金を助成します。 ・母子手帳交付から産後1年以内の妊産婦が対象です。 ・家事育児支援を利用する場合は町内3事業所より選択できます。

乳児期・幼児期 お子様の健やかな育ちのために

赤ちゃん訪問	保健師が赤ちゃんの体重測定にうかがいます。
乳児健診	発育の様子を確認し、子育て相談を実施します。
離乳教室	4ヶ月・7ヶ月を対象に赤ちゃんの「食」について学び場を設けています。
新生児聴覚検査	検査費用を全額助成します。
予防接種	定期接種費用を全額助成します。
インフルエンザ予防接種	町立診療所にて500円/回で接種できます。
子ども医療費	中学校卒業までの医療費(入院・通院)を全額助成します。
1歳6ヶ月・3歳児健診	発育の様子を確認し、子育て相談を実施します。
すくすく健康相談	健診以外の機会にも乳児期の発育発達について保健師や助産師、栄養士及び発達支援専門員と相談することができます。
君の椅子贈呈	町の木工職人による手づくりの椅子を贈じで子どもの成長を温かく見守りたいそんな願いを込め、お子様の誕生日を祝い椅子をプレゼントします。
ブックスタート	7ヶ月児を対象に絵本を2冊プレゼントします。
100日記念フォトクーポン	100日のお祝いとしてスタジオでの無料撮影券をプレゼントします。

そのほか産前・産後の支援

様々な面で出産と育児を支援

妊産婦お掃除支援 上記額：20,000円 ※山形県内のクリーニング店に依頼し、家事代行を利用した際の料金を一部助成します。 ・ガスレンジで利用できるクーポンをプレゼントします。1,000円×20枚限り ・妊産婦お掃除券(後期分)交付から1年間有効	屋敷宅配 上記額：20,000円 ※産前産後の生活に困りやすい妊産婦に、ご家族もご利用いただけるクーポンをプレゼントします。 ・ご家族もご利用いただけるクーポンをプレゼントします。500円×40枚限り ・妊産婦お掃除券(後期分)交付から1年間有効 ・令和4年度はZan、ワッパで利用できます。	市内の飲食店で利用頂けるクーポンをプレゼントします。 ・飲食店のお子様を保育する家庭が対象です。 ・令和4年度はZan、ワッパでの利用を助成しています。 ・500円×12枚限り+HUCポイント600P
子育てcaféクーポン 上記額：6,600円 ※子育てcaféの開催に子育てクーポンをプレゼントし、子育てcaféで利用できるHUCポイント 合計6,600円	子育てバス 上記額：36,000円 ※予約枠日数を助成するためのサポートとして、一回乗りかぎを利用した際の利用料1,500円を上限にHUCポイントで還元します。 ・利用可能日：月～金 ※昼間持参(朝)先ははまわりの予定	おむつ回収ステーション設置 産後1年間、きょうだい保育の相談を受けます 幼児センター、駅前地区にステーションを設置します。 赤ちゃんとのおむつを回収していただくことができます。
子育てBOX 産後2週間～1か月のママの健診です 産後1年以内、きょうだい保育の相談を受けます 宝島社が発売・プロデュースする北沢デザインのアライスタイルブランド(Kopis)キッズピクチャーから、東川町の無事産後ケアへ児童アライスタイルが贈られた子育てBOXの提供を開始しました。出生直後訪問に戸籍窓口でお返しします。	ままこっこクラス 妊産婦を対象としたお産に向けた心と身体づくりや妊産婦を対象とした母乳育児や産後ケアなどをテーマに助産師による講話と相談会を実施します。 産後2週間～1か月のママの健診です 産後1年以内の方を対象にお産やお産後のケアについて、産後ケア相談員から相談を受けられます。	子育てサポート 子育て支援が特に必要なお子様に、支援員が訪問し家事育児をサポートします。
移動わくわくブレイス 実施時期：9月～ 西部/第一/キョウトン/第三地区を対象とした移動用のわくわくブレイスです。 ・7～8月にイベント実施、9月より予約受付予定。 ・搬送・火曜日に各地区を3回ずつ訪問する予定です。	放課後見守りサービス 実施時期：4月～ 様々な活動の時間を安心して過ごすために。 ・少年団活動が始まるまでの待合場所、塾や習い事がある前の自習場所 保護者のお迎えまでの待機場所など、多様な目的に利用できます。	学童保育昼食サービス 家事負担の軽減を目的として、夏・冬休みに設定して学童保育で昼食サービスを具体的に実施します。詳細は後日改めてお知らせします。
児童移動サービス(バスの運行) 実施時期：2月～3月 学童保育、少年団活動、放課後見守りクーポンの移送手段として、これまでのバス(車)の運行に加え、児童移動サービス(バス)の運行を行います。 実施時期：2月～3月 実施時期：2月～3月	子育てサポート費用補助 上記内容でも緊急でばねったの利用料金の一部を助成します。	

これらに加え、一時的に子育て支援センター、学童保育センターのスタッフを招請し、サービスの拡充を図ります。
 お問い合わせ：後援 保福福祉課 社会福祉室 平日 8:30～17:00 Tel:0166-82-2111



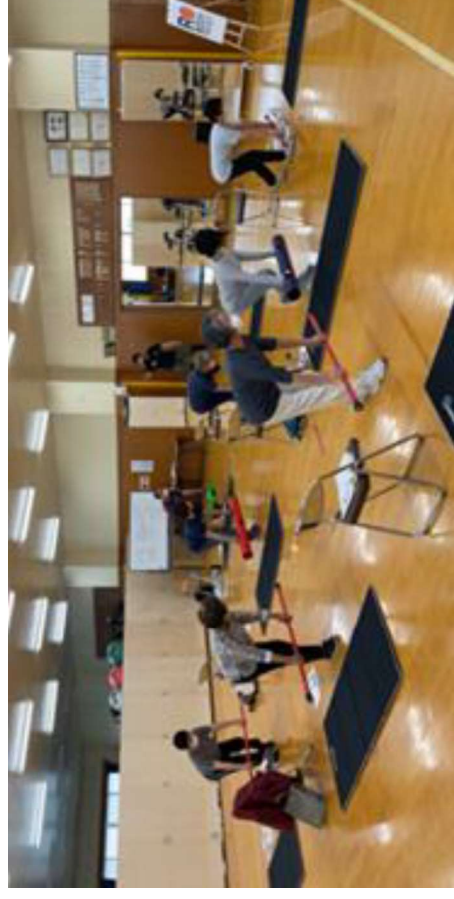
多くの人が集い、生き生きと暮らす空間 「暮らしの共生エリア」

「全世代共生型“交流×活躍×健康”プラザ」としての、暮らしの共生エリアの整備を進めています。

ここは、一人で過ごす居場所とすることも、交流することもできる空間です。多様な活躍・しごと・健康づくり等のために使うことができ、オープンで、行われている活動の様子が伝わる場所。そして、それらに対する興味を喚起し、参加しやすい、全世代共生型の交流×活躍×健康の相乗効果でウェルビーイングを高める場です。

都市部等の企業人材を含む、全世代を対象としながら、新たな出会いと交流を生み出し、コミュニティの創出につなげるため、株式会社隈研吾建築都市設計事務所の協力による建築面での工夫をこらした空間づくりを目指しています。

オリンピック選手のトレーニング等もサポートする、株式会社R-bodyからの職員の派遣を受け、全世代の町民とテニスクラブ等で町を訪れる企業人材も対象とした健康づくりプログラム等の実施を予定です。





写真文化首都